

## 第 8 回 武蔵野市図書館運営委員会の主な内容

日 時 平成 16 年 2 月 18 日 午後 6 時  
場 所 中央図書館 4 階会議室  
出席委員 小池 滋 河北祐子 齊藤 洋 佐治俊彦 浜 俊子  
藤井佐和子 宮部博史 山崎三省 山本ふみこ

- (1) 前回会議要録の確認
- (2) 報告 不明本について
- (3) 議題
  - 武蔵野市立図書館の運営について
  - ・運営委員会報告書（案）について
  - その他

主な発言要旨は以下のとおり

運営委員会報告書（案）について

委員長 運営委員会報告書（案）について意見はありますか。

委 員 提言に、盗難防止装置を早急に導入しろとなっているが、これでできるのか。

事務局 時期については明言できない。

委員長 IC チップは今後安価になりますか？

委 員 3 年ぐらいで現在より、うんと安くなるだろう。数円になるのでは。2 年後ならば IC チップがいいと思う。

委 員 全部でなくてもいい。新しいものにつけるだけでも。

委員長 早急とは言っても、明日と言うわけではないので、2 年後でもいい。

事務局 重要な問題と捉えている。財政的な問題もあるが努力したい。

委 員 第一テーマの見出しの文章が「新規に本を選ぶ時の原則はどうするか」になっているが、内容的にあっていないので、替えたほうがいいのでは？

事務局 ベストセラー本の複本購入についてというのを考えてますが。

委 員 ベストセラーは含みのある言葉なので、良い意味合いで使われたい。透明な言葉がいい。

委員長 「同一本の複数購入について」と改めることにしましょう。

弁償本のクレームについて

事務局より、吉祥寺図書館で弁償本の取扱について図書館と運営委員会あてにメール

が来たことを紹介した。

最後に

- 委員 図書館はもっと能動的に外に発信する活動をしていっていいと思う。
- 委員 そういう話をしてゆきたいですよ。夢のある話を。
- 委員 現状把握に時間がかかってしまった。
- 委員 ブックスタートがあるが、それも続けてほしいし、YA に読書のきっかけづくりをしてほしい。
- 委員 YA は公立だけでなく学校連携をしていけば広がりのあるサービスができる。ホームページのサービスを充実してほしい。おすすめ本の発信は非常にいいが、本を借りる人の書評みたいなものを発表する場を作れば広がるのではないか。
- 委員 図書がデジタル化していけば、外国の図書館と連携して日本にいる外国人が自国の本を読めるとかなればいいと思います。
- 委員長 自動翻訳のソフトはあるが、正確ではない。
- 委員 ボランティアが翻訳というところもある。
- 委員 本をデジタル化してインターネットで読めればいい。
- 委員 著作権の切れた本ではそういうことが行われている。シェークスピアとか昔の名作とか。
- 委員 著作権の切れたものがあるホームページとか、教育者もそういう素材を探しているはず。
- 委員 著作者の亡くなった時から 50 年だから、亡くなった年がわかればすぐわかる。図書館ではなくても、そういうことはできるので建物と人材を使ったサービスをした方がよい。図書館が情報発信するのもよいが、人間は紙の束でないダメ。パソコンでは今一、インターネットではできないサービスの提供をしてほしい。
- 委員 良い意見です。武蔵野市らしい特色のある図書館づくりの話ができたかというところ、忸怩たる思いがある。
- 委員 図書館づくりについて話し合いができなかった。
- 委員 図書館の現実を認識するのに時間がかかってしまった。図書館を皆で見てみたかった。
- 委員 最初に見せてもらえば良かった。
- 委員 西部図書館は良い。田舎ぼくって。
- 委員 農水省跡地に出来ますよね、新しい特色のあるものが。
- 委員 次期の運営委員会も同じように最初からスタートではだめだ。申し送りも難しいが。
- 委員 特色ある図書館づくりから始めてほしい。
- 委員長 今回公募の委員の人達には引き続き委員をやってほしい。人によって引継ぎができるから。
- 委員 前の人が引き続き残らないと引継ぎができない。官僚主導になってしまう。

委員 継続性を考慮した委員選定をしてほしい。

委員 公募の人が全員残ってほしい。

委員 公募の人を残すのは難しいでしょう。どうしてその人を選択したのか説明しなければならぬ。

事務局 公募の委員の方は 800 字程度の抱負と履歴書を提出いただき、その抱負の文章を採点することにより決定しています。

委員 その公募の作文は市民の声なので、委員会には名を伏せて出してほしかった。

委員 現在の委員会のエッセンスだけでも引継ぎたい。公募の方が引き続きはまずいかもしれないが。別枠でとか。

事務局 委員会の継続性については考えます。

委員 今回の報告書には、運営委員会要綱にある図書館主催事業に関するものがのっていない。

委員長 それは協議しなかった。載せていないことについては批判を待ちたい。

委員 次の委員会ではやってほしいと報告書に載せたほうが良いと思います。

委員 「はじめに」というところを少し変えれば表現できます。

委員長 わかりました、直しましょう。それでは他にありませんか？委員会を閉じます。それではみなさん長いことお付き合いいただきありがとうございました。

教育部長 本当に 2 年間ありがとうございました。